

1. 件名：福島第一原子力発電所における眼の水晶体等価線量の管理に係る面談
2. 日時：令和5年3月3日（金）16時00分～16時50分
3. 場所：原子力規制庁 16階B会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

澁谷企画調査官、松田室長補佐、横山係長

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 担当3名（テレビ会議システムによる出席）

原子力安全・統括部 担当2名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 原子力規制庁からの求めに対し、東京電力ホールディングス株式会社から、福島第一原子力発電所における眼の水晶体等価線量の管理に関し、資料に基づき、主に以下の説明があった。
 - 眼の水晶体に対する等価線量の管理状況
 - 高β線量環境下での作業事例
 - 協力企業に対する被ばく低減の取組事例
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認した。

6. その他

資料：

- 1Fにおける眼の水晶体等価線量の管理について

以上